

授業科目		科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
実践看護学演習Ⅱ		2単位 60時間(30 コマ) 演習科目	博士前期2年次 前期開講	☐ ・不可 (下記6, 7参照)
科目責任者	清水 健史			
担 当 者	清水 健史、谷川 涼子、出貝 裕子、鳴井 ひろみ、蝦名 智子、小野 恵子、小池 祥太郎			
1. 科目のねらい・目標				
実践看護学特論で学んだ概念や知識をもとに、研究課題に対する研究方法を検討する。				
2. 授業計画・内容				
研究テーマに応じた研究デザインおよび実現可能な研究方法について検討する。 ＊この科目は選択した科目担当者が担当します。				
3. 教科書、参考書				
特に教科書は指定しない。各教員が資料を配布または講義中に紹介する。				
4. 成績評価方法				
「レポート 30%」「プレゼンテーション 40%」「授業への取り組み 30%」で評価する。				
5. 受講要件				
実践看護学特論Ⅰ、実践看護学特論Ⅱ、および実践看護学演習Ⅰを履修済みの者				
6. 社会人学生に対する配慮				
夜間開講を基本とするが、受講生と相談の上、履修時間を調整する。 オンライン授業対応可能（オンライン授業の場合は、Zoom あるいは Webex を使用する）。				
7. その他				
授業は受講生がリーダーシップをとって、ゼミ形式で行う。 オンデマンドの実施及びオンデマンド実施の場合のレポート課題については、各科目担当者に確認のこと。				